

旧法吉小学校及び法吉村について（「法吉校誌抄」、「旧法吉小沿革誌」他より抜粋）

明治 6 年	1 2 月 1 5 日	第 4 学区第 1 8 中学校区第 2 6 番黒田小学校竜雲寺に開設
明治 1 2 年	2 月	教育令により大中小学区制廃止
明治 1 9 年	4 月	小学校令制定 尋常小学校 4 年が義務教育となる
明治 2 1 年	4 月	市制・町村制公布
明治 2 2 年	4 月	市制・町村制施行 島根県島根郡の春日、奥谷、法吉、比津、黒田、末次、国屋の 7 村が合併し、 法吉村となる（役場は春日に置かれる）
明治 2 5 年	4 月	新小学校令実施に伴い、島根県島根郡法吉村尋常小学校と改称
同年		大字春日（S46 現在の校舎位置）に校舎新築移転
明治 2 9 年		島根郡、秋鹿郡、意宇郡の 3 郡を廃し八束郡となることに伴い、 八束郡法吉村（当時面積、人口等郡下最小の村であった）となり、 島根県八束郡法吉村尋常小学校と改称
明治 3 7 年	4 月	高等科併設により、島根県八束郡法吉村尋常高等小学校と改称
明治 4 0 年		第 1 期校舎増築
明治 4 3 年		第 2 期校舎増築
大正 4 年末		小学校職員 正教員 男 3 名、女 1 名 学校医 1 名 児童 高等 男 3 6 人 女 3 人 計 3 9 人 尋常 男 7 2 人 女 6 4 人 計 1 3 6 人 合計 男 1 0 8 人 女 6 7 人 計 1 7 5 人 不就学児童なし 貧困児童救助人員 3 名（以上、八束郡法吉村勢要項より）
大正 6 年	6 月	法吉村実業補習学校を附設 （※実業補習学校：旧学制下で、高等小学校、中学校、高等女学校などの 中等教育に進学しない義務教育修了者で、勤労に従事する青少年を対象に 実業教育を実施していた学校）
大正 1 3 年		開校 5 0 年記念行事挙行
大正 1 5 年		法吉村青年訓練所併置
昭和 4 年	1 月	新校舎落成
昭和 1 2 年	6 月	法吉村尋常高等小学校校歌制定
昭和 1 6 年	4 月	国民学校令により八束郡法吉村国民学校と改称
同年	同月	法吉村教育振興会結成
同年		法吉村国民学校校歌制定
昭和 1 7 年		校庭（運動場）造成 校内放送施設整う
昭和 2 1 年	8 月	出火のため校舎全焼 隣接する法吉村役場も類焼し、公文書の殆どを焼失
昭和 2 2 年	4 月	教育基本法（5/3 施行）、学校教育法制定により、 島根県八束郡法吉村立法吉小学校と改称
同年	1 1 月	法吉小学校 PTA 結成
昭和 2 3 年	3 月	校舎落成
同年	1 0 月	法吉村と松江市の合併により、島根県松江市立法吉小学校と改称 法吉村は、松江市東奥谷町、法吉町、春日町、黒田町、国屋町、 比津町となる （飛地であった末次は隣接町村に編入又は新町名となり、法吉村からは消滅）
昭和 3 1 年		法吉教育会結成
昭和 3 8 年		松江市立法吉幼稚園併置

昭和44年	4月	法吉小学校と北堀小学校統合により、松江市立城北小学校となる
昭和46年	3月	城北小学校法吉校舎閉校
昭和56年	4月	比津が丘団地の造成により、比津町（現在地）に（新設）法吉小学校開校